

迦葉山三世天山見亮大和尚開創 五百年の古寺 利根沼田横道三十三観音霊場 十八番札所

石尊山 観音寺

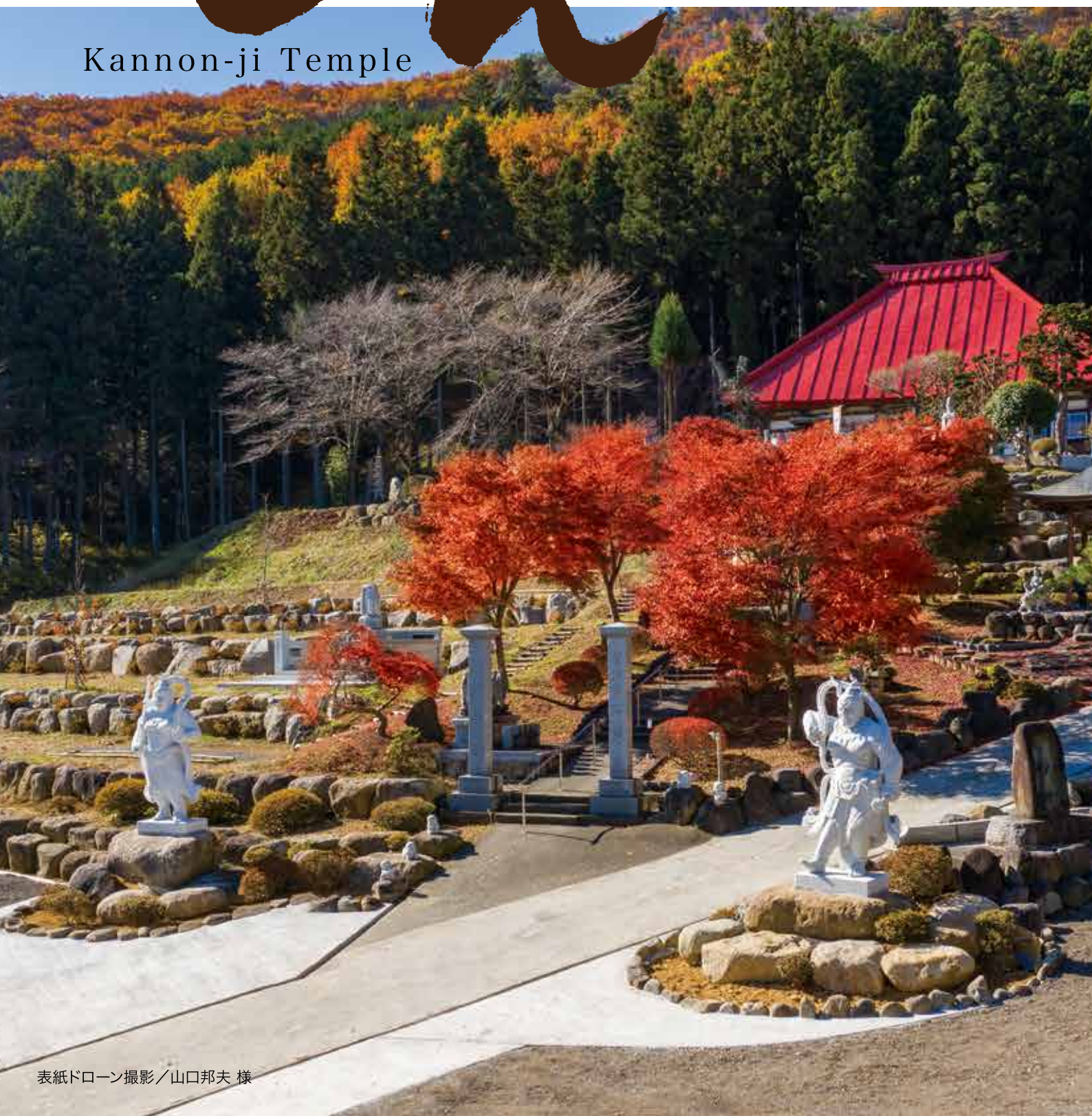
〒378-0074 群馬県沼田市下発知町332
T E L . 0 2 7 8 - 2 3 - 9 4 1 0
E-mail : info@kan-nonji.com
U R L : http://www.kan-nonji.com

— 第 23 号 —

2021年1月1日 発行

かんのん

Kannon-ji Temple





▲令和2年9月に建立された仁王像と秋色に染まる観音寺境内 ドローン撮影／山口邦夫 様

ごあいさつ

住職 五十木 晃 健
いかるぎ こうけん

昨年は新型コロナの流行により、社会全体が大きな変化を余儀なくされた年でした。

それは、観音寺にとっても同じです。イベントが開催できないどころか、法事や葬儀など、本来のお寺としての法務も形が変わってしまいました。そうした日々のなかで感じたのは、「いつも顔をあわせていたあなたは、健やかに過ごしてでしょうか」と案じる気持ちです。

まず、イベントに関して。花まつり以降は、残念ながらすべて中止にしました。毎年お茶を点ててくださる茶道の先生、素敵な歌や演奏を披露してくださるミュージシャン、そして楽しみに集まってくくださる皆様——こんなにも多くの方と毎年関わっていたんだ、と改めて感謝の気持ち

が湧き起こりました。花まつりに百人近くが集まってくくださったことも、密を避けながら生活しているいま思い返すと、なんだか夢のようです。

そして、観音寺がイベントをはじめるときつかけでもある、戸神山の登山愛好家の方々。これまで登山のたびに本堂へ顔を出してくださった方も、ソーシャルディスタンスに気を遣ってくださっているようで、久しくお見かけしていません。それほど大切に思ってくくださることに感謝しつつも、寂しい日々が続いています。

観音寺主催のイベントだけでなく、小学生が遠足で観音寺を訪れたり、書初め指導をしたりなど、学校行事で子どもたちと触れあう機会もあります。いつも想像以



▲令和2年2月に建立された閻魔様



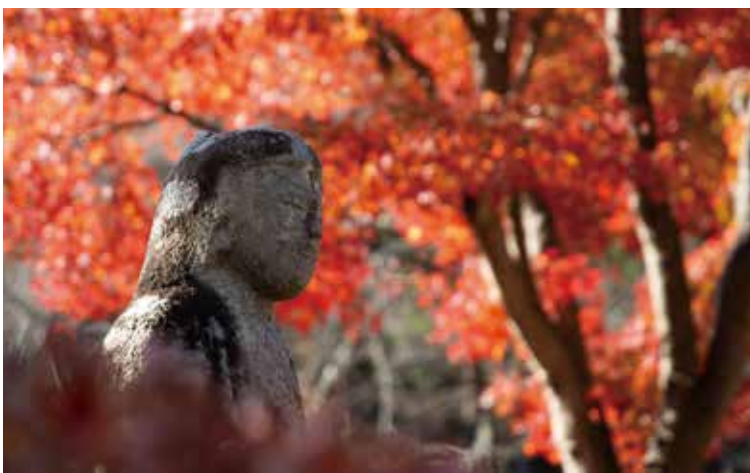
上の成長を見せてくれる子どもたちに活力を貰っていたので、「あの学校の子たちはどんな毎日を送ってるんだろう」と夢想する毎日です。

また、御朱印をお求めの方も、観音寺にとって欠かせない存在です。六月に授受を再開したものの、遠方にお住まいの方が多いため、なかなか戻ってきません。毎月足を運んでくださっていた方もいらつしやったので、またお会いできたらいいなと切に願っております。

さいごに、いつも観音寺を支えてくださっている檀家さん。昨年は情勢を鑑みて大般若施食会を出来なかつたため、長らく会えていない方がほとんどです。その間も大切な御先祖さまをお守りするため、境内整備を進めていました。石仏

も新たに増えたので、見ていただく日を楽しみにしております。

本年も「ぜひお越しください」と手放しに言えない情勢がつづくと思いますが、みなさまの健康を切に願ひながら、一刻も早く、安心して観音寺にお越しいただける日が来るのを心待ちにしております。





令和二年

戸神山(石尊山)

豆まき

二月三日(月)の節分に、第六回目となる「戸神山(石尊山)豆まき」と新年祈禱が行われました。

例年に無い暖冬で境内にも戸神山(石尊山)にも雪の少ない珍しい年となりました。

豆まき当日も穏やかな晴天でまさに豆まき日和となり、集まってくださった人たちの笑顔が眩しい日となりました。

ご祈禱の後はポップス尺八「すみれ」と津軽三味線奏者「澤田慶仁」さんのジョイントコンサートです。すみれさんは毎年「観月音」でお世話になっていますが、今回は澤田さんとのコラボ。澤田さんは観音寺初登場です。切れの良い津軽三味線の音色と張りのある歌声に大盛り上がり。すみれさんも華やかに登場し観音寺本堂はまさにコンサート会場。参加者の皆様の笑顔があふれました。

コンサートが終わると本堂での豆まきが盛大に行われました。

本堂でのコンサートの後は戸神山(石尊山)に登っての豆まき。何も遮るものがないパノラマの絶景のなか大変気持ちの良い時間を過ごすことができました。

きました。

毎年開催ご協力くださる戸神山(石尊山)登山愛好者の皆さんには大変感謝です。冷えた身体を温めていただきたいと「あつらえ」様に暖かい料理を出していただきました。



▲戸神山(石尊山)山頂で元気に豆をまく



▲すみれさんと澤田慶仁さんのジョイントコンサート▲

令和二年

書き、初め大会

毎年行っている書道指導を昨年も行いました。

薄根小学校と、池田小学校は大書き初めを体育館の中で行います。圧巻の大きな書は素晴らしい出来栄です。

池田小学校の大書き初め

大書き初め当日は曇り空で比較的穏やかな日ではありましたが、時折小雨も降っていました。まずは教室で各々自分の書き初めを行い、その後体育館に集まっての大書き初めです。その迫力ある仕上がりは毎年の事ながら感動を覚えます。「伝統を守る」の字のごとく、子ども達には誇りを持って育ってほしいと願うばかりです。



▲池田小学校大書き初め

薄根小学校の大書き初め

雨が時より降り、どんよりとした日でしたが子ども達は元気いっぱい。体育館に集まり大書き初めが始まります。一筆ひと筆書く姿を見ると「美しい空」の字のごとく、心の中には晴れ渡る青空が子ども達にはあるのだと感じました。

また、大書き初めでは毎年河野太一住職にご協力をいただいております。ありがとうございました。



▲薄根小学校大書き初め

ぴあMOOK

「おとなが愉しむ集めて開運！」

御朱印図鑑全国版」に

掲載されました

ぴあ株式会社様より、一月一日発刊される「おとなが愉しむ集めて開運！御朱印図鑑」に掲載されました。

全国的に有名な神社仏閣の中に観音寺が取り上げられました。それだけでも名誉なことですが、一ページフルカラーで取り上げただけ、他にも有名なお寺様がある中で、このような大きな扱いは観音寺にとっても大変喜ばしいことであり、感動しています。

この本は全国のセブンイレブンやセブンネットショッピングで取り扱っています。発行部数も多いので皆様の目にとまることも多いと思います。サイズもA4サイズと大きなMOOK本で、見やすく分かりやすいのでおすすめです。

観音寺の御朱印を取材していただいた富岡優子様には心から感謝申し上げます。ありがとうございました。



▲表紙にも観音寺の御朱印が掲載



新年度役員のご紹介

総代長 阿部 三郎(下発知)
 総代 木樽 保夫(戸 神)
 総代 松井 敦夫(下発知)
 世話人 尾身 広志(下発知)
 宮下 君子(下発知)
 金子 陽一(戸 神)
 吉澤 民枝(戸 神)
 会計 金子民之介(戸 神)
 書記 角田二郎(下発知)

令和二年 ご寄付・ご奉仕お礼

献花沢山 角田 和子殿
 節分会お手伝い
 戸神山(石尊山)愛好者の皆
 さん
 境内草むしり・本堂清掃
 障害福祉サービス事業所ア
 ルモ二殿
 各種演奏
 昌平殿
 すみれ殿
 澤田慶仁殿
 ドローン撮影
 山口邦夫殿

お借り致しました

道路拡張土地 佐藤 富二殿
 案内板・のぼり旗設置場所 阿部 直次殿
 松井 順子殿 松井 隆殿
 松井 和幸殿 太田 延夫殿
 沼北自動車殿 関上 和寿殿
 下発知町
 樹木葬用道路用地 松井 里美殿

その他、地域・檀信徒の皆様にはご協力頂きありがとうございました。紙上より厚く御礼申し上げます。

観音寺年間予定

一月三日……………年頭廻礼
 五月八日……………花まつり
 八月上旬……………境内清掃
 八月十六日……………お盆施食会
 中秋の名月前後…観月音



ご寄付御礼

■軽トラックご寄附

戸神在住の金子くみ子様が亡き父、故公司さん所有だった軽トラックを、「父が好きだった観音寺にぜひ」と寄付をしてくださいました。

境内整備に大活躍しています。ありがとうございました。



■白龍画奉納

神奈川県厚木市の川合朋子様より白龍画を奉納していただきました。白龍は、一筆書きで描かれたもので、その迫力と繊細さは他に類を見ないものです。本堂内に飾らせて頂きます。ありがとうございました。



■アマビエ様奉納

戸神山(石尊山)登山道の木像制作等で活動されている、山本勝貞様より、コロナ禍が早く収まって欲しいとの願いから、素晴らしいアマビエ様を制作奉納して下さいました。ありがとうございました。



新作御朱印帳

絵描き「はと」様のイラストレーションによる御朱印帳の新作が出来上がりました。

表紙、裏表紙とも「はと」様書き下ろしのイラストは、以前から本堂内に展示してあり、ご好評をいただけていました。

他の作品の御朱印帳も大変喜ばれています。今回の題材は、花札や可愛い女の子をお地蔵様とともに描かれたもので、今までの作品と同じように可愛らしい仕上がりとなっています。「はと」様ありがとうございました。

